

朝日放送 & 大分朝日放送が ベトナム制作会社・MCV と共同制作！ “日本人×ベトナム人”の国際結婚夫婦の絆を描く、 涙あり、笑いありのハートフルな番組が登場 ベトナム大手放送局・HTV にて 12 月より放送開始！

新番組「Tình không biên giới」（邦訳：国境のない愛）

異なるバックボーンで育ちながら愛を育んできた“日本人×ベトナム人”の国際結婚夫婦を取り上げ、夫婦の絆を描く。言語や文化などの壁を乗り越えながら人生を共に歩む姿を通じ、日本がベトナムにとって信頼できるパートナーであることを伝える。笑いあり、涙ありのハートフルバラエティ、今冬ベトナムで放送！

【スタート日時】	2017年12月6日（水）午後10時45分～午後11時15分
【レギュラー放送】	毎週水曜午後10時45分～午後11時15分
【放送局】	HTV7（ホーチミンシティテレビジョン7チャンネル）
【放送国】	ベトナム社会主義共和国
【ロケ出演】	北海道編：QUỐC THUẬN（クオック・トアン） 東日本編：HỒNG VÂN（ホン・ヴァン） 西日本編：THANH THẢO（タン・タオ）
【スタジオ MC】	Nguyễn Khang（グエン カン）

※平成 29 年度 総務省「放送コンテンツ海外展開基盤総合整備事業」採択案件



今年度のベトナムとの共同制作番組は、日本 PR 番組として例のない「国際結婚」がテーマに

一昨年度、朝日放送がベトナム制作会社・MCV と共同制作した番組「Du Lịch Kỳ Thú」（邦題：にっぽん自撮り旅）。この番組は日本で生活しているベトナム人の元をベトナム人タレントが訪ね、その暮らしぶりを紹介するとともに、“自撮りミッション”をこなす過程で日本の名所、名物を紹介。2015年12月～2016年2月にベトナム大手放送局・HTV（ホーチミンシティテレビジョン）の9チャンネルで放送され、高視聴率を獲得。多くのベトナム人視聴者に番組を楽しんでもらうと同時に、日本を効果的にPRした。そのノウハウを活かし、昨年度も MCV と番組「NGƯỜI KẾT NỐI」（邦題：かぞくのキズナ宅配便）を共同制作。日本に住み活躍中のベトナム人に、ベトナム在住の家族がベトナム人タレントと共にサプライズで訪ね（または家族からのビデオレターをサプライズで届け）彼らの生活ぶりなどを紹介する感動バラエティだ。この番組は 2016 年 11 月に HTV の 9 チャンネルでスタートしたが、内容が反響を呼び、2017 年 1 月からはより視聴者数の多い HTV の 7 チャンネル、時間も現地のプライム帯での放送枠に移行。さらなる高視聴率を獲得した。

このような過去の実績を元に、今年度も再びベトナム制作会社 MCV との共同制作が実現。それが「Tình không biên giới」（邦訳：国境のない愛）だ。今回のテーマは日本 PR 番組として例のない「国際結婚」。異なるバックボーンで育ちながらも愛を育んできた“日本人×ベトナム人”の国際結婚夫婦を取り上げ、夫婦の絆を描く番組を制作。日頃の感謝の想いを手紙に託す感動シーンや、日本人パートナーがベトナム人パートナーに内緒で準備し異国での頑張りをねぎらうシーン、夫婦のエピソードを面白おかしく描くシーンを盛り込み、涙あり笑いありの番組となっている。また、今年度は朝日放送・MCV だけでなく大分朝日放送も加わり、よりパワーアップした体制での共同制作を実施している。番組では北海道、東京都、神奈川県、静岡県、京都府、三重県、大分県の 7 都道府県に住む 8 組の国際結婚夫婦を取材。それぞれの地区での夫婦の暮らしぶりを紹介し、ベトナム人視聴者の親日感増進を図るとともに、夫婦が仲睦まじくデートするシーンなどを盛り込み、ベトナム人視聴者の訪日意欲を高めるものとなっている。



これまで以上に官民一体となったコンソーシアムを組んだ番組に

本番組は平成 29 年度 総務省「放送コンテンツ海外展開基盤総合整備事業」採択案件であり、これまで以上に官民一体となったコンソーシアムを組んで制作を行っている。省庁連携も過去 2 年より強化。農林水産省とは今回初めて連携。同省が実施している「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」事業に選定された地区(三重県鳥羽市)で撮影を行った。また、自治体との連携も引き続き強化。神奈川県、三重県をはじめとした多くの自治体にご協力いただき、より各地の魅力を伝えられるように連携。さらに日本の多面的な PR を行うため、伝統工芸を引き継ぐ企業とも連携。番組のクライマックス、夫婦の手紙交換シーンには、古川紙工の美濃和紙製品であるレターセットを利用。大分県でのロケにおいては、訪日外国人に日本文化である温泉をより楽しんでもらえるよう、ワコールと大分朝日放送が商品展開を進めるオリジナルの「湯浴み着」を紹介。

連動事業としてはツアーも造成予定。ベトナムでは多くの人々が休みとなるテト期間(ベトナムの旧正月)にはロケ地となった大阪府から東京都をめぐるツアーを企画。さらに、北海道をめぐるツアーについても造成予定。実際に番組で紹介した場所を訪れるツアーとなっており、訪日客増加に寄与できると考えられる。

また、番組のテーマ曲「二つのキセキ(英題:miracles)」は渡辺シュンスケが作詞・作曲を担当。自身のプロジェクト Schroeder-Headz としての活躍にとどまらず、佐野元春、小泉今日子、PUFFY、柴咲コウなど個性あふれるアーティストたちのレコーディングやライブ・ステージで活躍する他、楽曲提供、プロデュース、アレンジ等も数多く行っているキーボーディストである。この曲を歌うのは現地のコンテストで数多くの受賞経験のあるベトナム人女性シンガー・Thu Hà(テウ・ハー)。まさにこの番組にマッチする日越合作のテーマ曲だ。番組を通じこの曲がベトナム人視聴者に届くことで、クールジャパン戦略の一端を担うと考えられる。



◆番組の流れ

1. ベトナム人タレントが日本人と結婚した在日ベトナム人を取材:

現地では人気のベトナム人タレントが、日本に住み日本人と結婚しているベトナム人を訪問。在日ベトナム人の日本での生活ぶりや、仕事などに奮闘する様子取材する。その取材を通じ、日本の文化や住みやすさ、日本人の温かさ、日本の技術力の高さなどを視聴者に伝える。

2. “日本人×ベトナム人”の夫婦にインタビュー:

ベトナム人と日本人の夫婦にインタビュー。国際結婚ならではのエピソードなど、普段の生活について質問。お互いの第一印象や馴れ初め、好きなところを聞いたりしながら、仲睦まじい様子、時にはノロケとも思える浮かれた様子を面白おかしくリポートする。

3. 夫婦のデートに密着:

夫婦の人となりが見聞者に伝わったところで、気分新たにデートへ。そこに旅人タレントが同行し、日本の観光スポットや日本商品を視聴者に紹介するとともに、デートを楽しむ2人の様子からお互いに愛し合っている姿を描く。

4. 夫婦の絆を再確認:

デートのクライマックスに、お互いに日頃の感謝の思いを日本の伝統工芸・美濃和紙の便箋にしたため贈り合う。夫婦の絆をより確かなものとする感動シーンを通じ、日越が良きパートナーであることを描く。

◆日本人パートナーからねぎらいのサプライズも!

日本で頑張るベトナム人パートナーへ、日本人パートナーから普段の感謝の意味も込めたサプライズも。ベトナム人パートナーには内緒で、日本人パートナーからの依頼を受け、普段はベトナムに住みなかなか会うことのできないベトナム人パートナーの家族に来日してもらう。これ以上ないサプライズプレゼントに、夫婦の絆はさらに深まる…!